学校番号	412

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選現代文Ｂ」　（東京書籍）						
副教材等	・新常用漢字必携パーフェクトクリア（尚文出版） ・大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000（尚文出版） ・現代文読解 WORKS レッスン２（尚文出版） ・完成日本文学史ノート三訂版（京都書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章読解を通して、見識を広げ、様々なことを自分で考える習慣を付けましょう。そして、話し合いを通して、自分の意思を伝えられるようにしましょう。
・有名著者の文学を読み、日本文化に対する知識を深めましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。わからない語句は辞書を引いてきてください。
・提出物は期限を守りましょう。

２　学習の到達目標

・有名文学の読解を通して、文学的な知識を深める。
・評論・随想の読解を通して、論理的な思考を養い、受験に対応できる読解力を養う。
・意見の発表のために論理的な表現の型を習得させる。
・多角的な判断を行う視点を獲得させるため、教材だけでなく関連する他の作品を多く読ませる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めようとするとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めていける。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め，知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検（ノート、ワークシート等）	・行動の観察（発表等のパフォーマンスの評価）	・行動の観察 ・記述の確認及び分析（ワークシート、原稿用紙、定期考査）	・行動の観察 ・記述の確認及び分析（ワークシート、定期考査）	・行動の観察 ・記述の確認（ノート・ワークシート等） ・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期(中間)	小説	小説 「山月記」	○	◎			○	a:文章に書かれている筆者の主張を的確に理解している。 b: 本文で挙げられている事例について適切に話し合い考えを深めている。 e: 小説における「変身」の意味・位置づけについて理解している。	a:行動の観察と記録 b:記述の確認 e:定期考査
一学期(期末)	評論・詩	評論 「ミロのヴィーナス」 詩 「永訣の朝」	○		◎		○	a: 登場人物の性格行動について的確に読み取り人間について考えを深めている。 c: 本文の着眼の仕方や発想について，自分の考えを文章にまとめている。 e: 近代詩に親しみ、豊かな言語感覚を身につける。	a.c:行動の観察と記録・記述の確認 e:定期考査
二学期(中間)	評論	評論 「相手依存の自己規定」 「消費されるスポーツ」	○		◎		○	a: 文章に書かれている筆者の主張を的確に理解している。 c:筆者の考えについて的確にまとめている。 e: 課題に応じて適切な方法で情報を収集している。	a:記述の確認及び分析 c:記述の確認 e:定期考査
二学期(期末)	小説	小説 「こころ」	○			◎	○	a: 文章に書かれている人物の心情を的確に理解している。 d: 登場人物の価値観や心情を、自分たちとの違いをおさえて分析する。 e:文章に示されていない登場人物の心理状態を読み取る。	a.d:記述の確認 e:定期考査
学年末	小説・短歌	小説 「藤野先生」 短歌 「牡丹花は」	○			◎	○	a: 文章に書かれている人物の心情を的確に理解している。 d: それぞれの句の情景や心情について的確に理解している。 e: 魯迅の代表的な作品と時代背景について理解している	a:記述の確認 d:行動の観察 e:定期考査

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。